

【開館日】

水～土曜日 13時～21時
日曜日 9時～17時
月曜日 13時～17時

【休館日】

毎週火曜日、「国民の祝日」及び
「年末年始（12月29日～1月3日まで）」

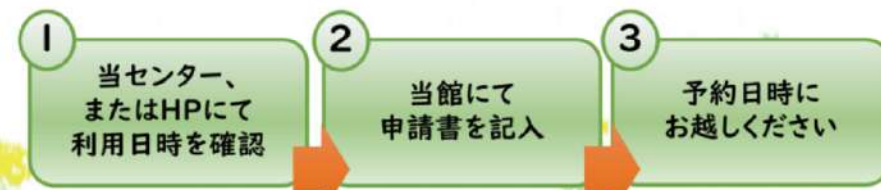


体育センター通信

2月号
No.33

利用方法

障害者（個人・団体）は使用料無料です。それ以外の方もご利用いただけます。



※HPとは四日市市障害者体育センターのホームページのことです

バスケットボールは、只今休止中です。

当センターでできるスポーツ

卓球・卓球バレー・バレーボール・バスケットボール
テニス・バドミントン・ボッチャ・フットサル
アーチェリー・スポーツ吹矢・フライングディスク・体操

アクセス

電車でお越しの場合

四日市あすなろう鉄道
「西日野駅」下車 約0.5km

バスでお越しの場合

三重交通バス
「笹川中学校前」下車 約0.3km

※駐車場（約30台）あり
自動車でもお越しいただけます



お問い合わせ先

〒510-0943 四日市市西日野町4070番地1
・TEL&FAX 059-322-1784
・ホームページ 右のQRコードをスマホ等で読み込むとアクセスできます！
・メールアドレス stc26@m2.cty-net.ne.jp



<https://www.stc-yokkaichi.com/>

センターの活動、障害者スポーツ・イベント情報などお届けします！

今月は、
四日市市障害者体育センター外部評価委員(※)、
運営委員の皆様を選んで頂いた、
障害者福祉に関する書籍の特集号
です。

※ 外部評価委員とは、年2回ほど四日市市障害者体育センターの運営に関する助言、改善提案などを行って頂いている皆様です。



障害者福祉に関する書籍の紹介特集



今回の障害者福祉に関する書籍紹介特集号では、以下のように書籍を紹介させていただきます。

- ① 推薦する書籍の題名
- ② 推薦する書籍の出版社
- ③ 書籍の発行年
- ④ 書籍の著者
- ⑤ 書籍の価格(明らかな場合)
- ⑥ 書籍の内容紹介

- 障害者自立支援施設共栄作業所所長 藤田 勝彦様
(外部評価委員)が選ばれた書籍

- ① 『復刊 この子らを世の光に』
- ② NHK出版
- ③ 2003年(平成15年)12月20日第1刷発行
- ④ 系賀 一雄
- ⑤ 1,900円(消費税別)
- ⑥ 私がいつも自分の手元に置いておきたい座右の書をご紹介します。日本の重症障害児福祉の草分け「近江学園」の建設史。障害児と共に暮らす著者の眼は温かく鋭い。系賀氏の人生読本であると同時に、日本の社会福祉事業の貧困を深く考えさせる書である。昭和40年、柏樹社刊の復刊。「この子らに世の光ではなく、この子らを世の光にできる社会こそが大切なのだと思っています」



- 特定非営利活動法人ユニバーサル就労センター
松井 周様(運営委員)が選ばれた書籍(2冊あります。)

- ① 『うつと不安の認知療法練習帳』
- ② 創元社
- ③ 2017年(平成29年)8月20日
- ④ デニス・グリーンバーガー、
クリスティーン・A・パデスキー
- ⑤ 2,300円(消費税別)
- ⑥ 人が多く経験する不安やうつという感情を切り口に、その前提となる自身の否定的・悲観的な物事の捉え方を、具体的な事例やワークシートへの取り組みを通じて変容させていくことに優れた本。

- ① 『よくわかるアサーション 自分の気持ちの伝え方』
- ② 主婦の友社
- ③ 2019年(平成31年)3月10日
- ④ 平木 典子監修
- ⑤ 1,400円(消費税別)
- ⑥ 自分も相手も大切に、気持ちの良い自己表現を行う上で、大切となるポイントを、絵や図なども多用し分かりやすく説明。

編集後記

令和4年12月に初めて体育センター通信で取り上げた読書特集号。第2弾となる今回の体育センター通信は如何でしたでしょうか。人は、人(他者)・本・旅によって学ぶことができる、とも聞いたことがあります。皆様にとっても良い本との出会いがありますように。(高橋)

現在はインターネットで知りたい情報がすぐにみられる時代となりましたが、本は紙に触れページをめくることで、頭に記憶が残りやすいと聞いたことがあります。丁寧に製本された一冊一冊を、大切に読み進めていきたいと考える今日この頃です。(伊藤)